

2016年7月28日

モビリティ IoT ベンチャーの GMS と 国内大手オートリース会社である住友三井オートサービスが、 自動車 IoT 分野のサービス創出に向け業務提携

モビリティ IoT のベンチャー企業であるグローバルモビリティサービス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中島 徳至、以下 GMS)と、国内大手オートリース会社である住友三井オートサービス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:露口 章、以下、住友三井オートサービス)は、業務提携契約を締結しましたのでお知らせします。

この業務提携では、GMS が開発した革新的で経済性に優れた IoT 端末 MCCS (Mobility-Cloud Connecting System) を活用して、国内外のオートリース市場を対象として、新たなオートリースサービスを共同で検討し、提供を推進していくことにつき、GMS と住友三井オートサービスの間で合意しています。

その第一弾として国内信販大手の株式会社セディナ様向けに、個人層をターゲットとしてサービス提供を開始する予定です。

尚具体的な方針及び内容については、今後の検討過程において関係者と協議していく予定であり、サービスの提供開始時期も決まり次第お知らせします。

GMS のこれまでの IoT への取組

GMS は、フィリピンの現地法人で、2015 年 11 月よりトライシクル(3輪タクシー)ドライバーを対象に、MCCS 付車両提供サービスを開始しております。

今後、海外のみならず国内においても、IoT プラットフォームを通じて多くの価値を提供して参ります。

住友三井オートサービスの IoT への取組

住友三井オートサービスは、国内を中心に約 60 万台のリース車両を保有する国内大手オートリース会社です。これまでも大口の法人を中心に、収集した情報を蓄積・分析し、事故削減や燃費改善等の様々なソリューションを提供しております。

今後、IoT を活用したサービスで国内外の顧客を幅広く開拓し、新たな価値提供を通じてクルマ社会の更なる発展に貢献して参ります。

GMS と住友三井オートサービスは、時代の要請に適う自動車 IoT サービスを共同で構築・提供していきます。これからの取り組みにご期待下さい。

[問い合わせ先]

Global Mobility Service 株式会社

担当：高橋

本社：東京都中央区銀座 8-15-2 ACN 銀座ビル 8F

TEL：03-6264-3113

E-mail：info@global-mobility-service.com

URL：<http://www.global-mobility-service.com/>

住友三井オートサービス株式会社

担当：広報・CSR室 江崎・中(カ)

本社：東京都新宿区西新宿三丁目 20 番 2 号

TEL：03-5358-6669

URL：<https://www.smauto.co.jp/>

[Global Mobility Service 株式会社について]

2013 年 11 月設立。資本金 410,610,000 円（資本準備金含む）

本社：東京都中央区銀座

代表者：中島 徳至（代表取締役社長兼 CEO）

事業内容：・モビリティ IoT のプラットフォームサービスの提供
・クラウド上に蓄積したビックデータの二次活用サービス

[住友三井オートサービス株式会社について]

1981 年 2 月設立。資本金 6,950,000,000 円（資本準備金含む）

本社：東京都新宿区西新宿

代表者：露口 章（代表取締役社長）

事業内容：1. 各種自動車・車両のリース・割賦販売
2. 各種自動車・車両の整備修理、検査、点検に関する業務
3. 中古の自動車・車両の売買
4. 金融業務
5. 上記 1~4 に関連する一切の業務